



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月2日

上場会社名 株式会社 愛媛銀行

上場取引所

東

コード番号 8541 URL <https://www.himegin.co.jp/>

代表者 (役職名) 領取 (氏名) 西川 義教

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画広報部財務統括者 (氏名) 佐々木 哲也

TEL 089-933-1111

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	50,341	6.6	7,271	34.4	4,998	37.2
2025年3月期第3四半期	47,228	3.5	5,411	9.0	3,643	5.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 10,635百万円 (223.3%) 2025年3月期第3四半期 3,289百万円 (-41.3%)

	1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 127.97
2025年3月期第3四半期	93.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 2,953,416	百万円 145,048	% 4.9
2025年3月期	2,962,667	135,716	4.6

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 144,777百万円 2025年3月期 135,455百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 17.00	円 銭 17.00	円 銭 17.00	円 銭 17.00	円 銭 34.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				19.00	36.00

(注)1.直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2.2026年3月期期末配当には創業110周年記念配当2円00銭を含んでおります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	0.8	5,800	1.5	148.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	39,426,777 株	2025年3月期	39,426,777 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	350,716 株	2025年3月期	382,307 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	39,060,689 株	2025年3月期3Q	39,015,569 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. 参考情報	7
(1) 損益の状況(単体)	7
(2) 預金・貸出金の残高(単体)	8
(3) 預り資産残高(単体)	8
(4) 有価証券の評価損益(単体)	8
(5) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)	9
(6) 自己資本比率(国内基準)	9

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

収益面においては、貸出金利息の増加や株式等売却益の増加等により、経常収益は、前第3四半期連結累計期間比31億13百万円増加して503億41百万円となりました。

費用面においては、預金利息の増加等により、経常費用は前第3四半期連結累計期間比12億53百万円増加し、430億70百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前第3四半期連結累計期間比18億59百万円増加して72億71百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は同比13億55百万円増加して49億98百万円となりました。

また、報告セグメント情報のうち銀行業の経常収益は、前第3四半期連結累計期間比26億36百万円増加し464億16百万円となり、セグメント利益は同比18億27百万円増加し67億7百万円となりました。

リース業の経常収益は、前第3四半期連結累計期間比77百万円増加し28億11百万円となり、セグメント利益は同比17百万円増加し84百万円となりました。

その他の経常収益は、前第3四半期連結累計期間比3億19百万円増加の22億24百万円となり、セグメント利益は同比1百万円増加し4億81百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産項目の主要な勘定残高は、貸出金が2兆223億円（前連結会計年度末比465億円増加）、有価証券が6,110億円（同比259億円増加）となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が2兆5,838億円（前連結会計年度末比414億円増加）、譲渡性預金が1,251億円（同比350億円減少）、借用金が328億円（同比81億円減少）となりました。

連結自己資本比率は8.54%、当行単体では8.11%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	269,082	191,058
コールローン及び買入手形	5,382	3,444
買入金銭債権	47,904	38,373
商品有価証券	4	4
有価証券	585,125	611,033
貸出金	1,975,795	2,022,384
外国為替	5,580	5,911
リース債権及びリース投資資産	9,734	9,919
その他資産	36,929	45,236
有形固定資産	28,329	28,273
無形固定資産	2,503	2,111
繰延税金資産	4,493	1,994
支払承諾見返	5,177	6,410
貸倒引当金	△13,376	△12,740
資産の部合計	2,962,667	2,953,416
負債の部		
預金	2,542,367	2,583,813
譲渡性預金	160,153	125,113
コールマネー及び売渡手形	30,000	30,000
債券貸借取引受入担保金	20,120	23
借用金	41,005	32,810
外国為替	3,305	122
その他負債	19,707	25,004
役員賞与引当金	55	—
退職給付に係る負債	1,416	1,439
役員退職慰労引当金	10	7
株式報酬引当金	177	165
利息返還損失引当金	3	3
睡眠預金払戻損失引当金	93	74
繰延税金負債	246	272
再評価に係る繰延税金負債	3,112	3,106
支払承諾	5,177	6,410
負債の部合計	2,826,951	2,808,367
純資産の部		
資本金	21,367	21,367
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	95,392	99,067
自己株式	△532	△494
株主資本合計	132,044	135,757
その他有価証券評価差額金	△2,426	3,190
土地再評価差額金	5,851	5,839
退職給付に係る調整累計額	△13	△9
その他の包括利益累計額合計	3,410	9,020
非支配株主持分	260	271
純資産の部合計	135,716	145,048
負債及び純資産の部合計	2,962,667	2,953,416

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	47,228	50,341
資金運用収益	39,010	39,466
(うち貸出金利息)	23,420	23,917
(うち有価証券利息配当金)	14,241	13,586
役務取引等収益	4,071	4,689
その他業務収益	2,695	2,850
その他経常収益	1,451	3,334
経常費用	41,816	43,070
資金調達費用	12,888	12,645
(うち預金利息)	4,103	6,764
役務取引等費用	4,134	4,192
その他業務費用	4,975	5,442
営業経費	19,318	19,698
その他経常費用	499	1,091
経常利益	5,411	7,271
特別利益	0	7
固定資産処分益	0	7
特別損失	59	125
固定資産処分損	29	121
減損損失	29	4
税金等調整前四半期純利益	5,352	7,153
法人税、住民税及び事業税	1,709	2,200
法人税等調整額	3	△60
法人税等合計	1,712	2,139
四半期純利益	3,640	5,013
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,643	4,998
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△3	14
その他の包括利益	△350	5,622
その他有価証券評価差額金	△363	5,618
退職給付に係る調整額	12	4
四半期包括利益	3,289	10,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,293	10,619
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額
	銀行業	リース業	計				
役務取引等収益	2,904	—	2,904	640	3,545	—	3,545
預金・貸出業務	1,640	—	1,640	—	1,640	—	1,640
為替業務	723	—	723	—	723	—	723
証券関連業務	—	—	—	—	—	—	—
代理業務	520	—	520	—	520	—	520
その他	20	—	20	640	660	—	660
顧客との契約から生じる経常収益	2,904	—	2,904	640	3,545	—	3,545
上記以外の経常収益	40,599	2,601	43,201	481	43,682	—	43,682
外部顧客に対する経常収益	43,504	2,601	46,106	1,122	47,228	—	47,228
セグメント間の内部経常収益	274	132	406	782	1,189	△1,189	—
計	43,779	2,733	46,512	1,904	48,417	△1,189	47,228
セグメント利益	4,879	67	4,947	480	5,427	△15	5,411

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータシステム管理・

運営業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△15百万円は、セグメント間の取引消去であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

銀行業セグメントにおける当該減損損失の額は、当第3四半期連結累計期間においては、29百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額
	銀行業	リース業	計				
役務取引等収益	3,122	—	3,122	972	4,095	—	4,095
預金・貸出業務	1,817	—	1,817	—	1,817	—	1,817
為替業務	788	—	788	—	788	—	788
証券関連業務	—	—	—	—	—	—	—
代理業務	498	—	498	—	498	—	498
その他	18	—	18	972	990	—	990
顧客との契約から生じる経常収益	3,122	—	3,122	972	4,095	—	4,095
上記以外の経常収益	43,026	2,684	45,711	534	46,245	—	46,245
外部顧客に対する経常収益	46,149	2,684	48,833	1,507	50,341	—	50,341
セグメント間の内部経常収益	266	126	393	716	1,110	△1,110	—
計	46,416	2,811	49,227	2,224	51,452	△1,110	50,341
セグメント利益	6,707	84	6,791	481	7,273	△2	7,271

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータシステム管理・運営業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△2百万円は、セグメント間の取引消去であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

銀行業セグメントにおける当該減損損失の額は、当第3四半期連結累計期間においては、4百万円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,263百万円	1,295百万円

3. 参考情報

当第3四半期までの損益状況は、国内市場金利の上昇による円貨貸出金利息の増加等によりコア業務純益は72億48百万円（前年同期比28億40百万円増加）となりました。

四半期純利益については、46億20百万円（前年同期比13億35百万円増加）となりました。

(1) 損益の状況(単体)

	2026年3月期 第3四半期(A)	2025年3月期 第3四半期(B)	増減額 (A)-(B)	2026年3月期 累計期間(予想)
業務粗利益	21,020	20,259	761	
資金利益	26,400	25,732	668	
役務取引等利益	△ 755	△ 989	234	
その他業務利益	△ 4,624	△ 4,483	△ 140	
(除く国債等債券損益)	△ 1,796	△ 4,120	2,324	
経費(除く臨時処理分) (△)	16,599	16,213	386	
うち人件費 (△)	8,751	8,649	101	
うち物件費 (△)	6,673	6,403	270	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,420	4,045	374	
コア業務純益	7,248	4,408	2,840	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	6,731	4,180	2,550	
一般貸倒引当金繰入額 (△) (a)	—	△ 674	674	
業務純益	4,420	4,720	△ 299	
うち国債等債券損益	△ 2,828	△ 362	△ 2,465	
臨時損益	2,271	158	2,112	
貸倒債却引当費用 (△) (b)	△ 136	970	△ 1,107	
貸出金償却 (△)	411	139	271	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	—	829	△ 829	
債権売却損等 (△)	—	1	△ 1	
貸倒引当金戻入益	547	—	547	
償却債権取立益	0	0	—	
株式関係損益	1,973	993	979	
その他臨時損益	161	135	26	
経常利益	6,691	4,879	1,812	7,100
特別損益	△ 119	△ 57	△ 61	
税引前四半期純利益	6,572	4,821	1,751	
四半期純利益	4,620	3,285	1,335	5,300
経常収益	46,295	43,647	2,648	
信用コスト (△) (a)+(b)	△ 136	295	△ 432	

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預金・貸出金の残高（単体）

① 預金・貸出金の残高

	(単位:億円)
	2025年12月末
預金等（未残）	27,142
貸出金（未残）	20,288

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

	(単位:億円)
	2025年3月末
27,079	26,917
19,826	19,950

② 個人・法人別預金残高

	(単位:億円)
	2025年12月末
個人	14,991
法人	10,900
合計	25,891

	(単位:億円)
	2025年3月末
14,832	14,836
10,645	10,292
25,477	25,128

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定を除いております。

③ 個人ローン残高

	(単位:億円)
	2025年12月末
個人ローン残高	5,433
うち住宅ローン残高	4,968

	(単位:億円)
	2025年3月末
5,663	5,652
5,183	5,174

(3) 預り資産残高（単体）

	(単位:億円)
	2025年12月末
国債	189
投資信託	796
保険	1,513
合計	2,499

	(単位:億円)
	2025年3月末
133	122
671	673
1,440	1,413
2,245	2,208

(注) 保険は個人年金保険及び一時払終身保険であり、販売累計額を記載しております。

(4) 有価証券の評価損益（単体）

○ 評価損益

	2025年12月末			
	時価	評価損益		
		うち益	うち損	
その他有価証券	5,841	27	276	248
株式	411	232	233	1
債券	1,788	△ 124	-	124
その他	3,642	△ 80	42	123

2025年3月末			
時価	評価損益		
	うち益	うち損	
5,588	△ 53	212	266
372	192	194	1
1,694	△ 92	0	92
3,521	△ 154	17	172

(注) 1. その他有価証券につきましては、時価評価しておりますので、評価損益は、取得価格と時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	2025年12月末			
	帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損	
満期保有目的の債券	174	△ 3	0	3
子会社・関連会社株式等	-	-	-	-

2025年3月末			
帳簿 価額	含み損益		
	うち益	うち損	
164	△ 2	0	2
-	-	-	-

(5) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

(単位：億円)

	2025年12月末	2025年3月末	2024年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25	25	26
危険債権	242	245	285
要管理債権	84	79	59
合計	351	349	370
開示債権比率	1.70%	1.73%	1.83%

(注) 単位未満は四捨五入しております。

(6) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位:億円)

	2025年12月末	2025年3月末	2024年12月末
①自己資本比率(②/③)	8.11%	8.10%	7.69%
②単体における自己資本の額	1,317	1,273	1,252
③リスク・アセットの額	16,243	15,715	16,271
④単体所要自己資本額	649	628	650

【連結】

(単位:億円)

	2025年12月末	2025年3月末	2024年12月末
①自己資本比率(②/③)	8.54%	8.53%	8.08%
②連結における自己資本の額	1,398	1,350	1,329
③リスク・アセットの額	16,362	15,822	16,445
④連結所要自己資本額	654	632	657

※標準的手法を採用しております。